

LINE UP 今号の主な内容

市営住宅の入居者を募集…………… 2
 こんなまちにしたい！を聞かせてください…………… 3
 市の職員として働いてみませんか…………… 4
 みどり区版…………… 12

発行●相模原市 〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号
 編集●広聴広報課 ☎042-769-8200
 ホームページ●<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>
 携帯端末用●<https://mobile.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…

相模原市コールセンター
 午前8時～午後9時 年中無休
 ☎042-770-7777



さがみも伝統芸能を
 見たり体験したりしたいなあ

みどり区

さがみはら

広報

NO.1449
 毎月
 1日・15日発行
 1/15
 2021
 令和3年
 SAGAMIHARA

不要不急の
 外出自粛に
 ご協力を

発熱・のどの痛み、咳が出る時の診療予約
 県発熱等診療予約センター

☎0570-048914 (午前9時～午後9時)

※上記の番号がつかない場合は ☎045-285-1015

発熱などがなくても感染の心配がある時など
 市新型コロナウイルス感染症相談センター

☎042-769-9237 (24時間)

障害により電話での相談が難しい場合は、
 FAX)042-752-5515へ

生活などでお困りの時は

新型コロナ
 暮らし・経済支援ダイヤル
 ☎042-851-3193

〈午前8時30分～午後5時
 (土・日曜日、祝日等を除く)〉



相模原で
 味わう
 伝統芸能

本市には、古くから愛され、受け継がれてきたさまざまな伝統芸能があります。また、長い歴史の中で培われた伝統芸能に、市民が触れる機会を作り続けてきた人々がいます。今回は、その中でも「能」にスポットを当て、伝統芸能の魅力と、それを伝える続ける人の取り組みを紹介します。

詳しくは6・7面へ

ちゅうおう区

広報

さがみ はら

NO.1449

毎月
1日・15日発行

1/15

2021
令和3年

SAGAMIHARA

LINE UP 今号の主な内容

- 市営住宅の入居者を募集…………… 2
- こんなまちにしたい！を聞かせてください…………… 3
- 市の職員として働いてみませんか…………… 4
- ちゅうおう区版…………… 12

発行●相模原市 〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号

編集●広聴広報課 ☎042-769-8200

ホームページ●<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

携帯端末用●<https://mobile.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…

相模原市コールセンター
午前8時～午後9時 年中無休

☎042-770-7777



さがみも伝統芸能を
見たり体験したりしたいなあ

不要不急の
外出自粛に
ご協力を

発熱・のどの痛み、咳が出る時の診療予約
県発熱等診療予約センター

☎0570-048914 (午前9時～午後9時)

※上記の番号がつかない場合は ☎045-285-1015

発熱などがなくても感染の心配がある時など
市新型コロナウイルス感染症相談センター

☎042-769-9237 (24時間)

障害により電話での相談が難しい場合は、

FAX)042-752-5515へ

? 生活などで困りの時は

新型コロナ
暮らし・経済支援ダイヤル

☎042-851-3193

〈午前8時30分～午後5時
(土・日曜日、祝日等を除く)〉



相模原で 味わう 伝統芸能

本市には、古くから愛され、受け継がれてきたさまざまな伝統芸能があります。また、長い歴史の中で培われた伝統芸能に、市民が触れる機会を作り続けてきた人々がいます。今回は、その中でも「能」にスポットを当て、伝統芸能の魅力と、それを伝える続ける人の取り組みを紹介します。

詳しくは6・7面へ

LINE UP 今号の主な内容

- 市営住宅の入居者を募集…………… 2
- こんなまちにしたい！を聞かせてください…………… 3
- 市の職員として働いてみませんか…………… 4
- みなみ区版…………… 12

発行●相模原市 〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号
 編集●広聴広報課 ☎042-769-8200
 ホームページ●<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>
 携帯端末用●<https://mobile.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…

相模原市コールセンター
 午前8時～午後9時 年中無休
 ☎042-770-7777



さがみも伝統芸能を
 見たり体験したりしたいなあ

みなみ区

さがみはら

広報

NO.1449
 毎月
 1日・15日発行
 1/15
 2021
 令和3年
 SAGAMIHARA

不要不急の
 外出自粛に
 ご協力を

発熱・のどの痛み、咳が出る時の診療予約
 県発熱等診療予約センター

☎0570-048914 (午前9時～午後9時)

※上記の番号がつかない場合は ☎045-285-1015

発熱などがなくても感染の心配がある時など
 市新型コロナウイルス感染症相談センター

☎042-769-9237 (24時間)

障害により電話での相談が難しい場合は、
 FAX)042-752-5515へ

生活などでお困りの時は

新型コロナ
 暮らし・経済支援ダイヤル
 ☎042-851-3193

〈午前8時30分～午後5時
 (土・日曜日、祝日等を除く)〉



相模原で
 味わう
 伝統芸能

本市には、古くから愛され、受け継がれてきたさまざまな伝統芸能があります。また、長い歴史の中で培われた伝統芸能に、市民が触れる機会を作り続けてきた人々がいます。今回は、その中でも「能」にスポットを当て、伝統芸能の魅力と、それを伝える続ける人の取り組みを紹介します。

詳しくは6・7面へ

旬の情報をお届け!

Hot Info さがみはら

イベントなどの開催状況は随時ご確認を 新型コロナウイルスの影響に配慮し、市が主催するイベントや説明会など、中止や延期となる場合があります。各種イベントなどの開催状況は、市ホームページで随時お知らせしています。



イベントなどに参加するときはマスクの着用を



市営住宅の入居者を募集



申込順 電話受け付けのみ ※窓口では受け付けていません。

- 次の全てに該当する人
- 20歳以上である
 - 市内に1年以上在住している
 - 夫婦か親子を主体とした家族である(単身者向け住宅を除く)
 - ※家族には「市パートナーシップ宣誓制度」「里親制度」など、事実上親族と同様の事情にある人も含みます。
 - 世帯の月収額が、15万8,000円(高齢者世帯などは21万4,000円)以下である
 - 住宅に困っている理由がある
 - 市税などの滞納がない(分割納付中も滞納とみなす)
 - 申込者か同居しようとする親族が住宅を所有していない
 - 申込者か同居親族・同居しようとする親族が暴力団員でない
- 2月1日～8月31日に、電話で市営住宅課(☎042-769-8256)へ
※この募集に申し込む場合は、他の市営住宅入居者募集へは申し込めません。

5月、11月の定期募集とは異なります。定員となり次第、募集を締め切ります。

一般世帯向け住宅(6戸)

住宅名	所在地	間取り	募集戸数	入居人数
石橋団地	中央区上溝	3DK	1	各2人以上
内郷住宅	緑区若柳	2DK	1	
大島団地	緑区大島	3DK	1	4人以上
			3	1人以上

一般単身者向け住宅(1戸)

住宅名	所在地	間取り	募集戸数	入居人数
内郷住宅	緑区若柳	1DK	1	1人

多人数世帯向け住宅(1戸)

住宅名	所在地	間取り	募集戸数	入居人数
上九沢団地	緑区上九沢	4DK	1	5人以上



楽しむ・考える・学ぶ おうちで参加できるオンラインイベント



楽しむ SAGAROCK2021～LIVE ON YOUTUBE～

各種イベントなどの中止で、発表の機会が減っている市内高校生バンドの無観客ライブを開催し、その模様をYouTube®で生配信します。

時 エキシビジョン 1月23日(土) 午前10時～午後6時
コンテスト 1月24日(日) 午前10時～午後2時30分

エキシビジョン編
24組のバンドが参加。
演奏を披露!

コンテスト編
9組のバンドが参加。
相模原No.1を決定!

詳細はこちらから



舞台裏突撃取材!?
演奏間の場面転換中は、別室から出演直後バンドにインタビュー。出演高校生バンドの素顔に迫ります。

コンテストにあなたの1票を!
お気に入りのバンドに投票して、コンテストに参加しましょう。

時 1月24日(日) 午前10時～午後1時45分
事前に、青少年学習センター公式LINEに「友だち登録」が必要です。1月24日(日) 午前10時ごろ、タイムラインに配信されるLINEリサーチに回答して投票してください。

友だち登録はこちら
LINE公式アカウント名
相模原市立青少年学習センター
LINE ID:
@007vcgkl

青少年学習センター ☎042-751-0091

考える ①気候変動を考えるワークショップ

さがみはら気候非常事態宣言を受け、未来のためにできる具体的な行動とは何かを、皆さんと一緒に考えます。

時 2月13日(土) 午後2時～4時
申 2月5日までに、Eメールに、住所、氏名、件名に「気候変動を考えるワークショップ」と書いて、政策課SDGs推進室(✉sdgs@city.sagamihara.kanagawa.jp ☎042-769-9224)へ



本市は9月30日「さがみはら気候非常事態宣言」を表明しました。災害に強いまちづくりや地球温暖化への対策を皆さんと一緒に進めます。

学ぶ さがみはら発達障害連続WEBセミナー

Zoom®を使用したWEBセミナーです。

- ②備えあれば憂いなし。
思春期の二次障害について考えます。
時 2月20日(土) 午後2時～3時15分
講 原 郁子さん(こころ発達クリニック新横浜院長)
申 2月12日までに、相模女子大学子育て支援センターホームページから申し込んでください。
問 相模女子大学連携教育推進課 ☎042-813-5055
- ③発達障害があっても、ノープロブレム!
すくすく育て就職した本人からのメッセージを伝えます。
時 3月13日(土) 午後1時30分～4時30分
講 綿貫愛子さん(臨床発達心理士など)
申 2月28日までに、市コールセンター(☎042-770-7777)へ

対 インターネット環境を利用できる人
※Zoom®ミーティングができる環境(ウェブカメラ、マイク、スピーカーなど)が必要
定 ①30人②③各200人(申込順)



聖火リレートーチがさがみはらにやってくる!

東京2020オリンピック聖火リレートーチ、東京2020パラリンピック聖火リレートーチが、県内で巡回展示されます。本市では、下記の日程で展示します。

時 1月21日(木)～27日(水)
午前8時30分～午後5時
※1月23日(土)・24日(日)を除く
会 市役所本庁舎



1964年のトーチも展示!
57年前の東京オリンピック聖火リレートーチも併せてご覧になれます。

東京2020オリンピック聖火リレートーチ
! 直接触れることはできません。

オリンピック・パラリンピック推進課 ☎042-851-3248



議長に中村昌治氏を選出

令和2年市議会定例会12月定例会議におきまして、12月18日付けで議長が選出されました。



議長
中村昌治氏(なかむら・まさはる)
自由民主党相模原市議団
当選5回
中央区田名 59歳

議会総務課 ☎042-769-8277



こんなまちにしたい! を聞かせてください

パブリックコメント

(仮称)相模原市行政構造改革プラン(案)

市の歳入規模に応じて、行財政の構造を抜本的に見直し、今後、人口減少が進む中でも、たくましい市政運営をしていくための指針となるものです。

提出期限 2月15日(必着)まで

担当課 財政課

☎042-769-8216

FAX042-751-0208

✉zaisei@city.sagamihara.kanagawa.jp

相模原市外郭団体改革推進計画(案)

外郭団体(市が出資や継続的な支援をするもの)の経営効率化や活用を推進するため、基本的な考え方や具体的な取り組みなどを示したものです。

提出期限 2月15日(必着)まで

担当課 経営監理課

☎042-769-9240

FAX042-754-2280

✉keieikanri@city.sagamihara.kanagawa.jp

資料の閲覧・配布場所

各担当課・行政資料コーナー・まちづくりセンター(橋本・城山・本庁地域・大野南を除く)・出張所・公民館(沢井を除く)・図書館、市立公文書館
※市ホームページにも掲載

意見を募集

令和3年度食品衛生監視指導計画(案)について

スーパーマーケットや飲食店などへの立ち入り検査や食品の抜き取り検査など、食中毒の発生や不衛生な食品の流通を防ぐための同監視指導計画(案)について、意見を募集します。

提出期限 2月15日(必着)まで

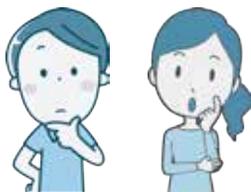
担当課 生活衛生課

☎042-769-9234 FAX042-750-3066

✉seikatsueisei@city.sagamihara.kanagawa.jp

資料の閲覧・配布場所

生活衛生課、各消費生活センター・行政資料コーナー・公民館(沢井を除く)
※市ホームページにも掲載



ぜひご意見をお寄せください

意見の提出

各提出期限までに、直接か郵送、ファクス、Eメールに住所、氏名(ふりがな)、電話番号、意見を書いて、**担当課(〒252-5277 中央区中央2-11-15)**へ

結果の公表

意見の概要や市の考え方については、まとまり次第、担当課や市ホームページなどで公表する予定です。



こくう 口腔がんに注意

お口の中を観察しましょう 月1回を目安に

口腔がんは症状が進行するまで放置されることがあるため、注意が必要です。

こんな症状がある場合は注意

- 口内炎が長い間治らない
- ほかの粘膜と比べて白や赤の着色がある
- 粘膜に硬いしこりがある など

! 気になる症状があったら
歯科医院へ



口腔がん健診を受けましょう

口腔粘膜の状態(歯科医師・口腔外科専門医が判断)によって、専門機関へ紹介します。

時 3月20日(祝) 午前9時~午後5時

会 相模原口腔保健センター(ウェルネスさがみはら内)

対 市内在住の40歳以上

定 120人(抽選。抽選結果は実施日の1週間前までに、申し込んだ人全員に郵送)

費 500円 ※年度内1回受診可。70歳以上など一部の人は免除あり

申 2月18日(必着)までに、はがき(1人1枚)に住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号、「口腔がん健診」と書いて、**健康増進課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8322)**へ



保育の仕事をしたい人へ 保育の就職支援セミナー〈全2回〉

市内の養成校の先生や保育士が、保育の現場をテーマに仕事に役立つ講演をします。

時 1月23日(土)・30日(土) 午前10時~午後3時

会 ソレイユさがみ

対 保育士の資格を持っている人か、取得予定の人

定 20人(申込順)

申 1月20日までに、電話か、Eメールに氏名(ふりがな)、電話番号かEメールアドレスを書いて、**市就職支援センター(☎042-700-1618 ✉shushokushien@sagamihara-city.jp)**へ



詳しくはこちら



提出・申告の準備はお早めに

2月1日まで 給与支払報告書の提出

対 前年中に給与・賃金など(事業専従者やパート、アルバイトも含む)を支払った事業主
提出するもの 給与支払報告書(総括表・個人別明細書)

提出先 受給者(給与・賃金を支払った相手)が1月1日(前年中に退職した場合は退職した日)に居住する市町村長(東京23区は区長)

eLTAX(電子申告)利用可

☎市民税課 ☎042-769-8221

2月1日まで 償却資産の申告

申告書類は資産がある区ごとに必要です

対 令和3年1月1日時点で、事業に使用するための資産(建物、軽自動車税・自動車税の課税対象車両など、一定の事業用資産は除く)を市内に所有している個人や法人

受付窓口 資産税課、緑・南市税事務所、城山・津久井・相模湖・藤野まちづくりセンター

eLTAX(電子申告)利用可

※新型コロナウイルス感染症の影響で、事業収入が大幅に減少した中小事業者は固定資産税などの軽減制度があります。申告書類を持っていない人や軽減制度について詳しくは、市ホームページをご覧ください。

☎資産税課 ☎042-769-8264

税理士による確定申告無料相談

日にち ※土・日曜日を除く	時間	会場	問い合わせ
1月28日(木) ~2月2日(火)	午前9時~ 午後3時30分	県高相 合同庁舎 サン・エール さがみはら	相模原税務署 ☎042-756-8211
1月29日(金) ~2月3日(水)	午前9時~ 午後3時30分	市民会館	東京地方税理士会相模原支部 ☎042-759-0046

対 次のいずれかに該当する人

- 公的年金等受給者で所得税確定申告書を提出する(他の所得がある人を除く)
- 年金受給者が給与所得者で医療費控除等の還付申告書を提出する(給与収入が800万円を超える人、住宅借入金等特別控除が1年目の人、土地・建物・株式などの譲渡所得がある人は除く)

※希望者は直接会場へ。当日整理券を配布(受付終了が早まる場合あり)



看護の仕事を再開したい人へ 看護職等復職支援「就職相談会」

協力病院の看護部長が看護の仕事の相談役として、復職に関する相談などを個別に受け付けます。また、市病院協会に加盟する病院の情報などを提供します。

市病院協会に加盟する34病院の情報
がわかります



時 2月7日(日) 午前10時30分~午後3時

会 ウェルネスさがみはら

対 保健師・助産師・看護師・准看護師のいずれかの資格を持っているか、看護補助者を希望する人

申 電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名(ふりがな)、電話番号、Eメールアドレスを書いて、**市病院協会事務局(☎042-755-0531 FAX042-755-0532 ✉sagamihara-h.a3@gaea.ocn.ne.jp)**へ



市病院協会
ホームページ

※市病院協会ホームページからも申し込みます。



市職員を目指す人へ 市職員採用セミナー オンライン



市の魅力や採用試験の特徴を紹介するほか、仕事のやりがいや職場の雰囲気などをお話しします。

参加・不参加は、採用試験の可否に影響しません。

日にち	時間	内容
3月15日(月)	午前9時30分 ~午後4時50分	●市の魅力紹介 ●採用試験について ●若手職員座談会 ●職種別業務説明(社会福祉、心理、消防、学校事務)
3月16日(火)	午前9時10分 ~午後4時50分	職種別業務説明(土木、建築、電気、設備、保健師、保育士、理学療法士)



詳しくはこちら

※興味のあるプログラムのみの参加可

対 インターネット環境を利用できる人=500人(申込順)

※Webexミーティングができる環境が必要

申 市ホームページの電子申請から申し込んでください。

☎人事委員会事務局 ☎042-769-8320



旬の情報をお届け!

Hot Info さがみはら



イベントなどの開催状況は随時ご確認を 新型コロナウイルスの影響に配慮し、市が主催するイベントや説明会など、中止や延期となる場合があります。各種イベントなどの開催状況は、市ホームページで随時お知らせしています。



イベントなどに参加するときはマスクの着用を



市の職員として働いてみませんか



会計年度任用職員とは?

一般職・特別職の一部で適正な任用の確保を図るため、導入された職員制度です。昨年度までは「非常勤職員(一般職・特別職の一部を含む)」と言われていたものがこれに当たります。勤務条件によって、期末手当の対象となる場合があります。

会計年度任用職員

職 種	職務内容	勤務条件・勤務場所など	対 象	申し込み・問い合わせなど
① 区民課窓口補助事務員	マイナンバーカード交付事務や窓口対応など	3月～令和4年3月の月～金曜日、第2・第4土曜日、第2日曜日のうち週3・4日で、1日4時間15分 ※シフト制(休憩なし)	勤務場所 緑区合同庁舎	1月21日(木)午前9時～11時に、履歴書(写真貼付)を持って直接、緑区合同庁舎5階5-1会議室へ 面接 ①1月28日(木) ②緑区合同庁舎 ③緑区役所区民課 ☎042-775-8803
② マイナンバーカード交付補助事務員	マイナンバーカード交付事務	3月～4年3月の週2～4日で、1日4時間15分か4時間45分 ※シフト制。休日開庁日を含む(休憩なし)	勤務場所 市役所本庁舎など	パソコン操作ができる人 1月20日(水)午前9時～正午に、履歴書(写真貼付)を持って直接、市役所会議室棟1階第1会議室へ 面接 ①1月27日(水)・28日(木) ②市役所会議室棟 ③中央区役所区民課 ☎042-769-8227
③ マイナンバーカード交付及び証明書発行補助事務員	マイナンバーカード交付や証明書発行などの窓口事務	3月～4年3月の週2～4日で、1日4時間15分か4時間45分 ※シフト制。休日開庁日を含む(休憩なし)	勤務場所 南区合同庁舎か、南区内連絡所	1月21日(木)午前9時～午後1時に、履歴書(写真貼付)を持って直接、南区合同庁舎4階会議室2へ 面接 ①1月27日(水)・28日(木)・29日(金) ②南区合同庁舎 ③南区役所区民課 ☎042-749-2131
④ 非常勤介助員	小・中・義務教育学校で支援の必要な児童・生徒の日常生活、身辺自立の補助や介助	4月～4年3月の週2・3日程度で、1日6時間 ※シフト制	—	—
⑤ 非常勤看護師II(学校看護師)	小・中・義務教育学校で、日常的に医療的ケアを必要とする児童・生徒の看護	4月～4年3月の週3～5日程度で、1日6時間 ※シフト制	看護師か准看護師の資格を持つ人	—
⑥ 支援教育支援員	教育的支援が必要な小・中・義務教育学校の児童・生徒に対する学習支援など	4月～4年3月の週2・3日程度で、1日6時間 ※シフト制	小学校か中学校の教員免許を持つ人	応募方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。 ⑦学校教育課 ☎042-769-8284
⑦ 支援教育支援員(学習)	小学校の授業でのチーム(チーム)・ティーチングや宿題の採点、教材の準備など	4月～4年3月の週2・3日程度で、1日6時間 ※シフト制	—	—
⑧ 事務補助員(学校図書館図書整理員)	小・中・義務教育学校図書館での司書教諭、学校図書館担当教諭の実務補佐など	4月～4年3月の週2・3日程度で、1日5時間 ※シフト制	—	—
⑨ 事務補助員(観察実験アシスタント)	小・義務教育学校(前期課程)で、観察・実験などの理科授業の支援、観察・実験の準備や片付けなど	4月～4年3月で、1日4時間30分 ※勤務日数は学校規模(小・義務教育学校3～6年生までの学級数)により異なる	—	—
⑩ 定期健康診断補助員	市立小・中学校などの歯科検診の記録事務・内科検診の補助事務	4月～6月で、1日1～4時間 ※研修あり。期間中に数校を担当	—	事前に学校保健課(☎042-851-3106)へ電話連絡の上、履歴書(写真貼付)を持って、面接会場へ 面接 ①1月27日(水)②2月1日(月)午前10時～正午 ③①緑区合同庁舎②市役所会議室棟
⑪ 非常勤保育調理員	給食の調理、配膳、洗浄に関する業務など	3月(応相談)から、月～金曜日(祝日等を除く)のうち指定する週3日程度で、午前8時30分～午後3時15分	—	2月26日(必着)までに、市ホームページに掲載の申込書を直接か郵送で、医療型児童発達支援センター(☎042-756-8419)へ
⑫ 社会福祉補助員	児童指導員の業務補助、肢体不自由児の療育業務	2月(応相談)から、月～金曜日(祝日等を除く)のうち指定する週1～5日で、午前8時30分～午後5時のうち1日5時間30分	勤務場所 医療型児童発達支援センター(陽光園内)	社会福祉主事任用資格を持っている人 2月26日(必着)までに、市ホームページに掲載の申込書と資格が確認できる書類の写しを直接か郵送で、医療型児童発達支援センター(☎042-756-8419)へ
⑬ 非常勤保育士	肢体不自由児の療育業務	2月(応相談)から、月～金曜日(祝日等を除く)のうち指定する週1～4日程度で、午前8時30分～午後5時のうち指定する1日5時間30分か3時間30分	保育士資格を持っている人	—
⑭ 児童育成支援員	放課後などの児童の遊びや生活面の指導、見守りなど	3月(応相談)から、週3～5日程度 ※シフト制 ※社会保険加入制度あり	勤務場所 各こどもセンター・児童クラブ・児童館	保育士や幼稚園・小学校・中学校・高校教員免許を持っているか、児童クラブなどで2年以上の実務経験がある人 1月27日(必着)までに、こども・若者支援課、各こどもセンター・児童クラブ・児童館にある申込書(市ホームページにも掲載)を直接か郵送で、こども・若者支援課(☎042-769-9227)へ ※詳しくは市ホームページをご覧ください。 面接 ①1月30日(土) ②市役所職員会館
⑮ 児童育成支援補助員	—	3月(応相談)から、週3日程度 ※シフト制。夏休み中のみも可	—	—
⑯ 日本語指導講師	海外帰国・外国籍の児童・生徒に対する日本語指導など	4月～4年3月の週5日以内で、1日3時間 ※勤務日数は、担当する児童・生徒数や学校数により異なる ※学校休業日(夏季休業、冬季休業、学年末休業を含む)は、原則、勤務なし	勤務場所 市立小・中・義務教育学校	次のいずれかに該当する人 ○教育職員免許状(有効なものに限る)を持っている ○日本語教育能力検定試験に合格している ○日本語教師養成講座(420時間以上)を修了した 1月28日(必着)までに、履歴書(写真貼付)と作文(「児童生徒に対する望ましい日本語指導について」400字程度)、応募資格を証明する書類(写し)を直接か郵送で、学校教育課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-704-8918)へ ※後日面接あり

報酬 日額①②4,526円以上③4,526円以上か、5,058円以上④6,906円以上⑤9,000円以上⑥⑦9,480円以上⑧5,325円以上⑨4,792円以上⑩6,390円以上⑪6,330円以上⑫4,028円以上か、6,330円以上⑬6,490円(1時間当たり1,180円)以上⑭5,857円(1時間当たり1,065円)以上⑮5,973円以上 1時間当たり⑯1,065円
※応募する会計年度任用職員の勤務経験がある場合は、報酬額が加算される場合あり。支給条件を満たす場合に期末手当の支給あり

定①10人程度②30人③⑩⑫⑬⑯若干名④～⑨欠員状況による⑪1人⑭20人程度⑮30人程度(選考)

旬の情報をお届け!

Hot Info さがみはら



リモート青トレコンディショニング 親子で青学駅伝選手のトレーニングを学ぼう!

オンライン

青山学院大学陸上競技部が実践している青トレコンディショニングを中心に、オンラインで指導します。

■萩原聖人さん(同大学フィットネスセンタースタッフ)ほか
■インターネット環境を利用できる人

※Zoom®ミーティングができる環境(ウェブカメラ、マイク、スピーカーなど)が必要

定各100組(申込順)

申 ①1月29日 ②2月11日までに、同大学フィットネスセンターホームページから申し込んでください。



コース	日にち	時間
①基礎編	1月31日(日)	午前9時30分～10時30分
②体幹編	2月13日(土)	

青トレコンディショニングとは?

青山学院大学陸上競技部の原 晋監督が指導する「青トレ」と、青学のアスリートが実践している「コンディショニング」を合わせた青学独自の練習方法です。

子どものうちに「体を鍛える・正しく使う・整える・ケアする」ことを学ぶことで、運動が上手になります。

Zoom®を使って、参加者の動きをチェック! 動作を確認し、正しいフォームを指導します。

■青山学院大学スポーツキャリアプログラム事務局(フィットネスセンター内)
☎03-3409-6017



学ぶことは、面白い。 さがまちコンソーシアム「さがまちカレッジ」

講座名	日にち	時間	会場
①【さがまちwebカレッジ特別講座】はじめてのZoom® ~楽しく使ってみよう!!~	2月17日(水)	午前10時～正午	ユニコムプラザさがみはら Zoom®によるオンライン
②作品鑑賞を楽しみましょう -自分らしく絵の世界を味わうために- (全2回)	2月23日(祝)	午後1時30分～4時40分	町田市生涯学習センター(町田市原町田)
	2月28日(日)	午後1時30分～3時30分	

■①Zoom®を使ったことがない人か、Zoom®初心者②15歳以上(中学生を除く)
※①はZoom®ミーティングができる環境(ウェブカメラ、マイク、スピーカーなど)が必要。ユニコムプラザさがみはらでの受講ではPCの貸出可(事前予約制)

定 ①各10人(申込順)②15人(抽選)

費 ①なし ②3,300円

申 ①2月15日 ②1月31日(必着)までに、各まちづくりセンター(橋本・本庁地域・大野南を除く)・公民館などにある申込用紙を郵送かファクスで、さがまちコンソーシアム事務局(☎042-747-9038)へ
※同コンソーシアムホームページからも申し込みます。



総合型地域スポーツクラブがスポーツ体験会を実施します

事前の申し込みが必要です。各団体にお問い合わせください。

総合型地域スポーツクラブって?

地域に住む皆さんが主体となって運営・管理するスポーツクラブです。「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」スポーツを楽しめる社会の実現を目指して、市内で13の団体が活動。今回は9の団体が体験会を実施します。

※月の記載がないものは全て、2月開催です。

緑区開催

種目	日程	対象	会場	団体
ウォーキングサッカー	2日(火)・16日(火)	どなたでも	北公園	①
脳トレムーヴメント(リズム体操)	2日(火)・9日(火)・16日(火)		サン・エールさがみはら	⑧

中央区開催

種目	日程	対象	会場	団体
HIP HOP ダンス	1日(月)・6日(土)	小学生以上	協栄スイミング相模原(並木)	⑦
水泳	3日(水)	2歳6カ月～小学生		
	4日(木)	50歳以上		
ベビー・親子水泳	3日(水)・6日(土)	6カ月～6歳	小山公園	①
ウォーキングサッカー	9日(火)	どなたでも	小山公園	①
トランポリン	11日(祝)	年長～小学生	ジョイススポーツクラブ相模原わくわく・よっしゃ(宮下)	⑥
大人のリトミック		20歳以上		
とび箱が苦手な子のための練習会	23日(祝)	年中～小学生		
サッカー	13日(土)	未就学児	横山公園	②
		小学校1～3年生		
		35歳～55歳		
		女子		③
フラッグフットボール	16日(火)・23日(祝)	年長～小学生	青葉小学校体育館	⑤

各体験会の詳細は、開催案内か市ホームページをご覧ください。

市ホームページ



■開催案内の配布場所 スポーツ課、各行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・連絡所・公民館・図書館、市内各スポーツ施設、市内スポーツ店 など

種目	日程	対象	会場	団体
介護予防体操	16日(火)	中高年の運動不足の人	小山公民館	⑥
ソフトバレーボール	17日(水)	20歳以上	市体育館	
はじめて器械体操チャレンジ! バク転	21日(日)	年長～小学生	横山小学校体育館	⑦

南区開催

種目	日程	対象	会場	団体
サッカー	毎週月・木(祝日等を除く)	幼児～小学生	FIFTY CLUB FIELD(大野台)	①
	17日(水)	年少～年長	パラブラフットボールフィールド(当麻)	④
	19日(金)	小学校1～4年生女子		
器械体操(とび箱ほか)	8日(月)・12日(金)	年長～小学校5年生	大沼小学校体育館	⑨
ノルディックウォーキング	10日(水) ※少雨決行	50歳以上	東大沼1丁目慰霊塔周辺	⑩
キッズチア	14日(日)	年少～小学校3年生	相模原ギオンアリーナ(総合体育館)	⑤
ジュニア・ユースチア		中・高校生		
経絡体操	18日(木)	20歳以上	大沼公民館	⑩
健康体操(ストレッチ体操ほか)	19日(金)	65歳以上		⑨

各講座の対象者の見方



実施団体	問い合わせ
① スエニョデポルテス(サッカー)	☎090-5210-3060 ✉info@suenodeportes.com
② 相模原フットボールクラブ	☎042-712-5549 ✉office@sagamihara-fc.or.jp
③ FC コラソン	☎042-763-8844(火～日曜日) ✉info@fc-coracao.com
④ ミハタ	☎046-257-9082
⑤ 相模原ライズ・アスリート・クラブ	☎046-200-9366 ✉info@sagamihara-rise.com

実施団体	問い合わせ
⑥ ベーススポーツ	☎090-6104-0515 ✉basesports2012@yahoo.co.jp
⑦ 相模原スポーツアカデミー	☎080-1103-3411 ✉s.s.a_info@icloud.com
⑧ スエニョデポルテス(脳トレ)	☎090-3093-7799 ✉info@suenodeportes.com
⑨ SRC	☎090-2242-4802 ✉src.member.4802@docomo.ne.jp
⑩ あそべる大沼クラブ	☎090-2437-9101 ✉you.asobe@gmail.com

■スポーツ課 ☎042-769-9245



コールセンターから
ちょっとおしらせ

相模原で触れる 伝統芸能

能

相模原で、気軽に能を楽しめることをご存じでしたか。「能って難しそう」と思う人にも楽しめる「能の楽しみ方」をご紹介します。この機会に、相模原で「日本古来の舞台芸術」に触れてみませんか。

図文化振興課 ☎042-769-8202 市民文化財団 ☎042-749-2200

そもそも「能」とは？

能は、歌と舞を組み合わせて表現される劇(歌舞劇)。古くは奈良時代に中国から渡来した「散楽(曲芸や奇術)」から発展した「猿楽」と呼ばれていました。

こんなところが特徴！

- 「能面」をかけて(着けて)演じることが多い
- 主人公は神様や幽霊などが多い
- 過去の悩みや恨みなど、人間の深層心理を語って成仏する話が多い

能は悲劇を、狂言は喜劇を描くことが多いといわれています！



同じ「猿楽」から派生した「狂言」

能と一緒に演じられることが多い「狂言」。能と狂言は元々「猿楽」と呼ばれる一つの芸能でした。

こんなところが特徴！

- 「能面」はかけず(着けず)、素顔で演じることが多い(鬼などの役は面をかける)
- 主人公は生きていく人が多い
- せりふを主体とする一般的な演劇に近い
- 中世の庶民の姿を描いた喜劇が多い

市内在住の能楽師

松山先生 直伝！ 能の楽しみ方

松山先生流の楽しみ方を紹介します。このほかにも衣装や音楽など、さまざまな魅力が詰まった能。ぜひ実際に生の舞台上で体験してみてください。

其の一

せりふは分からなくてOK 雰囲気を楽しむ

能を見るときに大事なはその場の雰囲気を楽しむこと。「能に正解はありません。一言一句理解しようとするのではなく、心と感覚で自分が何を感じたかを大事にしてほしいですね」



音楽と舞が合わさって夢うつつの世界が目の前に。ストーリーや言葉が気になったら、後からゆっくり調べるのがお勧め

其の二

すり足でゆっくりと舞う 能楽師の動きに注目

登場人物のうれしさや悲しさを表す能の舞は、その高ぶった感情とは反対に、とてもゆっくりとした動きが基本。その動きは能楽師が長年鍛え上げた体幹が成せるもの。「能はバランスが大事、スポーツと一緒に」と話す松山先生。洗練された一つ一つの動きをじっくり鑑賞しよう。



すり足にも型が決まっている



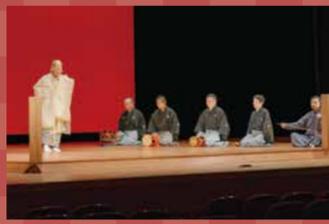
演者が化粧をしない能は、歩き方や所作などの動きで老若男女、神仏などの超人的な存在感を表現する。「(女性の役のときは)後ろ姿が女性に見えるといいたあとと違って舞っています」

地元で気軽に、能を楽しむ



能楽師 松山隆雄 (まつやま たかお)

13歳で能の名門・梅若六郎家に内弟子入門し、昭和46年に能楽師として独立。結婚、第一子誕生を機に本市へ。市内外で能の普及に尽力。国・重要無形文化財保持者(総合)であり、昨年11月に市政功労表彰を受賞。



▲▶公演に二胡を取り入れたり、能面を自作したり、松山さんの能への挑戦は続いている



能を伝える人がいなかった相模原で、社会に恩返ししたい

能楽師として独立し、すぐに家庭を持ち、どこか良い住まいがないかと探していたときに巡り合ったのが相模原でした。「相模原には能を伝える人がいない」と聞き、引越してきてからも能の道を追求する傍ら、私を能楽師として育て、支えてもらった社会に恩返しをしたいと思います。市民の皆さんが気軽に能に触れる機会を提供できたらと、さがみはら能の開催や相模原新能への参加を続け、市内での活動歴は50年ほどになります。自宅に併設した能舞台を、平成29年に能楽資料館として一般公開したのも、多くの人が能に親しむ場をつくりたいという思いからです。

昔から変わらない「人の営み・思い」を、新しい挑戦で魅せる

能といえば「幽玄の美」。一般的には「敷居が高い」「特別」「遠い世界のこと」といった印象があるようですが、能の多くは、名のある人物の生きざまや、過去の事件を題材に、人間の内的な部分、人の思いに触れるものです。それは、昔も今も変わらない「人の営み」だと思っています。

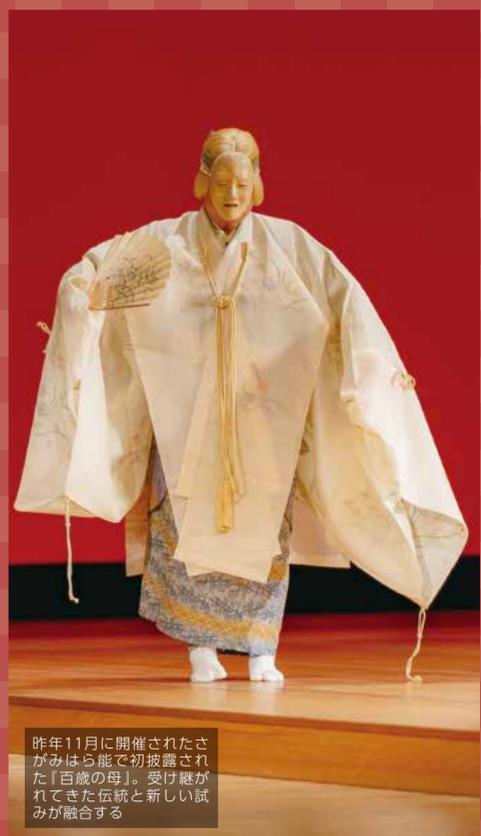
一方で、能は大道具などの舞台装置がほとんどなく、極限まで単純化されています。風景を眺める場面で、それがどんな風景なのかは演者・観客の想像力にかかっています。同じ演目でも、演者が目の前の風景をどう描いているかで、ずいぶん雰囲気が変わってきます。実際にはそこにはない風景でも、観客の皆さんが同じイメージを思い描いて、感動を共有

できたら楽しいですね。そんな思いもあって、自分が手掛ける新作には、その場面をイメージしやすくなるような工夫を織り交ぜてきました。

例えば、昨年11月のさがみはら能で披露した新作「百歳の母」では、楽器も通常の笛、小鼓、大鼓、太鼓の四拍子(4種の楽器の総称)に二胡を足し、旋律を笛と二胡の2つの楽器で奏でました。二胡は音の響きや振動が肌に染みるようで、二胡の演奏が舞台と世界観とをうまくつないでくれています。また、能舞台の背景に鏡板(松の背景)を使わず、大きなスクリーンに青や赤の色彩を投影したり、橋掛かり(演者が登場・退場する通路)の代わりに本来は能舞台にない絨帳を使って演者の登場や退場を見せたりすることで、登場人物の心情や作品の世界観をイメージしやすくなるような工夫を取り入れました。これまで伝承されてきたものを大切にしながらも、作品を見やすく・感じやすくする「新しいものへの挑戦」を続けていきたいですね。

コロナの逆境をチャンスに変える

これまでの能は、お弟子さんに稽古をつけて、彼らの能に対する理解を深めてもらって公演に臨むという各流儀や役者が主催する内々の公演が多かったです。そこに加えて、新型コロナウイルス感染症の影響で稽古も公演もできない時期が続きました。公演も稽古も今まで通りのやり方が難しくなりましたが、逆に言えば、新しい見せ方・公演の方法を考える時期が来たのかなとも思っています。例えば、年末にみんなでベートーベンの「第九」を合唱するように、能も一般の方に仲間と一緒に舞台を楽しんでもらうとか、公演前に体験を兼ねた催しを用意するとか。今後は、能をもっと身近で気軽なものとして親しんでもらいたいです。



昨年11月に開催されたさがみはら能で初披露された「百歳の母」。受け継がれてきた伝統と新しい試みが融合する

相模原で能を楽しもう

能楽資料館

所在地 南区相模大野2-17-7

公演やラジオなど活動の詳細はこちら



松山先生の自宅に併設された能舞台とさまざまな能面を一般公開。解説も付いており、第一線で活躍する能楽師に能について直接話ができるのもこの場所ならではの楽しみ方です。

能教室・気体運動教室

能に関する解説と併せて、実際に舞台上で歩くなど能の動きを体験できる教室も開催。複数回の教室参加で市内などで開催される公演への招待と能舞台の体験付き。見るだけでなく能の楽しさを体験しませんか。

※日時は応相談。1回1時間程度、複数人同時受講可

能楽資料館

能楽資料館
すり足などの動きや能面に触れる体験、仕舞を全3回で予定
1回2,000円
☎電話かファクスで能楽資料館(☎042-748-2822)へ



「自分の呼吸を自分の体感で」能の動きを元に、体幹をトレーニング

※詳しくはお問い合わせください。

そのほかの伝統芸能イベント

さがみはら若手落語家選手権

観客の投票で本選出場者が決まる落語の選手権大会。笑いと熱気を生で体感しませんか。



ゲスト 真打・立川志雄さん

選手権会=1月16日(出)・31日(回)、2月14日(回)・27日(出)

本選会=3月14日(回) 午後2時~5時

☎社のホールはしもと

※費用など詳しくは、市民文化財団ホームページをご覧ください。

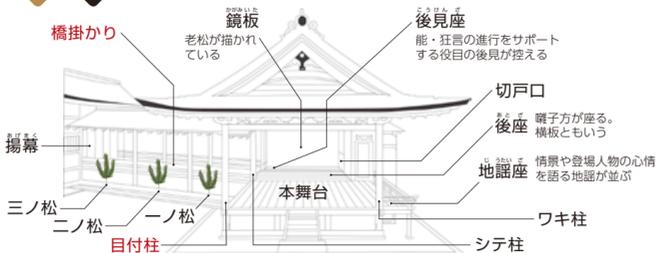
☎電話でチケットMove(☎042-742-9999)へ

※チケットムーブ.netホームページからも購入できます。

もっと「能」を楽しむ「イロハ」

舞台 STAGE

能舞台は本舞台のほか、そこにつながる橋掛かり、面をかけた能楽師が舞台上で目印とする目付柱などでできています。



ここに注目！

橋掛かりはあの世とこの世をつなぐ道

本舞台から左に伸びる通路が、登場人物たちの入退場に使われる橋掛かり。能舞台には東西南北の設定があり、橋掛かりの先にある幕の方角に西があるとされているのだそう※。西には古くから死後の世界である極楽浄土があるとされていて、幽霊や神・もののけなどの登場人物は、まさに「西方浄土」から来て・帰っていくのです。

※各流儀(能の流派)によって異なります。

シンプルな舞台だからその工夫が光る！

橋掛かりに植えられている三本の松は、一ノ松が一番大きく、三ノ松が一番小さくなっています。これは、限られた舞台装置で興行を表すための工夫です。橋掛かりを渡るときも、右側通行で行きは客席寄り、帰りは奥寄りにすることで、遠近感を出しています。

舞台正面の松には神が宿る！

松は冬も緑を保つことから不老長寿にも通じ、本舞台正面奥の鏡板の松は神が降臨する松の木を表しているという説も。あの世・浄土からやってきて鏡板の松に宿った神の前で、能は演じられているのです。

配役 CAST

能に登場する役柄には、それぞれ名前があります。
❖シテ…主役。幽霊や神、もののけなどが多い
❖ワキ…シテの相手役。脇役ではない。旅する僧侶、主役の敵など生者が多い
❖ツレ…シテの連れ。助演。相手役であるワキの連れは「ワキツレ」と呼ぶ

ここに注目！

「後見」は舞台を支える重要なポジション！

小道具を出したり、シテの着替えを手伝ったり、舞台上で能楽師を助ける人物が後見。曲の中には登場しますが、能が円滑に進むよう舞台の進行管理や、もしものときにはシテやワキの代役を務める重要な役割があります。



シテ



ワキ

舞台上で演目が進行する間、舞台袖では後見をはじめ数人がかりでシテの着付けが進む

音楽 MUSIC

能の音楽は声楽の「謡」と器楽の「囃子」で構成されています。

❖謡…登場人物の心情や風景描写、ナレーションなどを独特のリズムと抑揚でうたい上げる。地謡の中には「地頭」と呼ばれる人がいて、地謡全体のパートリーダーの役割を務める。
❖囃子…太鼓、大鼓、小鼓、笛(能管)の4つの楽器(四拍子)があり、「囃子方」と呼ばれる人たちが演奏。囃子全体のパートリーダーは太鼓(太鼓がない場合は大鼓)が務める。

ここに注目！

誰も囃子も阿吽の呼吸で成り立っている！
能の音楽には指揮者がおらず、お互いの呼吸や間合いを感じながら演奏します。シテや地頭がその場で決める調律や緩急の変化に、全員が息を合わせて曲が奏でられるのです。

曲によっては太鼓のないものもあるが、基本的にこの4種で演奏する



太鼓



大鼓



小鼓



笛

参考:「能楽入門① 初めの能・狂言」(小学館)、「マンガでわかる能・狂言」(誠文堂新光社)、「脳の動き 能の動き」(松山隆雄後援会、能楽普及推進会)ほか

情報あらかると

はがき・ファクス・Eメール
などで申し込むとき

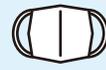


記入する必要事項

- ①希望する催し名
- ②住所
- ③氏名(ふりがな)
- ④年齢
- ⑤電話番号

CHECK! イベントなどの開催
状況は随時ご確認を

新型コロナウイルスの影響に配慮し、市が主催するイベントや説明会など、中止や延期となる場合があります。各種イベントなどの開催状況は、市ホームページで随時お知らせしています。



イベントなどに参加する
ときはマスクの着用を

お知らせ

分譲マンション無料相談

時 2月1日(月)午後1時30分～4時30分
会 市役所本庁舎
対 市内分譲マンションか分譲型団地に
住む人
定 3組(申込順)
申 1月27日までに、電話で建築・住まい
政策課(☎042-769-8252)へ

FM HOT 839 「相模原インフォメーション」で 市からのお知らせを紹介

FM HOT 839(エフエムさがみ)で市
からのお知らせを毎日3件ずつ紹介。運
転や家事の合間に、作業をしながら市の
大事なお知らせを聞くことができます。

曜日	放送時間
月～金曜日	①午前7時54分～59分 ②午前9時54分～59分 ③午後5時54分～59分
土曜日	①午前8時54分～59分 ②午前11時54分～59分 ③午後4時54分～59分
日曜日	①午前8時54分～59分 ②午前11時54分～59分 ③午後4時24分～29分

※②③は再放送

☎広聴広報課

不登校を考えるつどい 「明日に向かって」

不登校経験者の話や、カウンセラーを
交えての話し合い
時 2月13日(土)午後1時30分～4時
会 青少年相談センター
対 不登校や登校をためらいがちな児童・
生徒の保護者
定 30人(申込順)
申 2月12日までに、直接か電話で、同セ
ンター南相談室(☎042-767-5570)へ

納期限は 2月1日(月)

- 市・県民税 第4期
- 国民健康保険税 第8期

※コンビニエンスストア、LINE Pay、PayPayでも納付可

納税は便利な口座振替で

☑金融機関の窓口へ

後期高齢者医療制度加入の人へ 「あなたの医療費のお知らせ」を発送

発送時期(予定)	対象受診期間
2月中旬	令和2年1月～11月分
3月中旬	2年12月分

☎県後期高齢者医療広域連合(☎0570-001120)

2月からひばり放送の夕方の チャイムが午後5時に鳴ります

期間	チャイムの時刻
2月～10月	正午と午後5時

☎緊急対策課

声・点字「広報さがみはら」の ご利用を

「広報さがみはら」「さがみはら市議
会だより」を朗読したCDや、点字にし
た冊子を送付
☎市内在住で視覚に障害のある人
☑電話か、Eメールに住所、氏名(ふり
がな)、電話番号、「録音CD」か「点字」
と書いて、広聴広報課(☎042-769-
8200 ☑koho@city.sagamihara.
kanagawa.jp)か、政策調査課(☎042-
769-9803 ☑seisakuchousa@
city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

募集

図書館の雑誌スポンサー

雑誌購読料を負担し、その雑誌カバ
ーの表紙や裏表紙、雑誌書架に広告を掲出
掲出期間 4月から1年間
☎企業、商店、商店街組合、学校法人、
塾などの団体(個人は不可)

掲出場所	問い合わせ先
市立図書館 (中央区鹿沼台)	☎042-754-3604
相模大野図書館	☎042-749-2244
橋本図書館	☎042-770-6600

☑2月28日までに、各図書館にある申
込書(図書館ホームページにも掲載)と
広告案を、直接、希望する掲出場所の図
書館へ
※詳しくは図書館ホームページをご覧に
なるか、お問い合わせください。

ファミリー・サポート・センター会員

子どもの送迎や預かりなど、子育ての
手助けを受けたい人(利用会員)と手助
けをしたい人(援助会員)を募集
☎市内在住か在勤・在学で、次に該当す
る人

①利用会員

小学生(障害がある子どもは18歳)まで
の子どもがいて、入会説明会に参加できる
※妊娠中の人も相談可

②援助会員

20歳以上で、援助会員講習会に参加できる
入会説明会(1時間程度)

日にち	時間	会場
2月5日(金)	午前10時～	ユニコム プラザ
2月27日(土)		
2月13日(土)	午後1時30分～	緑区 合同庁舎
3月4日(木)		
2月16日(火)	午前10時～	あじさい 会館
3月27日(土)		
3月16日(火)	午後1時30分～	南区 合同庁舎

援助会員講習会(全3回)

日にち	時間
2月2日(火)	午前9時30分～午後3時
2月3日(水)	午前9時30分～午後3時30分
2月8日(月)	午前9時30分～午後4時

☎あじさい会館

☑電話かEメールに8面上の必要事項、
希望の会員種別、①は希望日を書いて、
ファミリー・サポート・センター(☎
042-730-3885 ☑famisapo@
sagamiharashishakyo.or.jp)へ

子育てサポーター講習会の受講者

親子への声掛けや身体計測、絵本の読
み聞かせなどをするボランティア(子育
てサポーター)になるためのノウハウを
学ぶ

時 2月9日(火)午後2時10分～4時30分
(予定)

☎市役所本庁舎

☎子育てサポーターになりたい人

定 15人(申込順)

申 2月8日までに、電話でこども家庭課
(☎042-769-9811)へ

屋外広告物審議会委員

屋外広告物条例に関する重要な事項な
どについて審議

任期 4月24日から2年間(会議は年2回
程度)

☎市内在住の18歳以上(他の審議会など
の委員・本市の職員・議員を除く)

定 1人(選考)

応募申込書配布場所 建築・住まい政策
課、各行政資料コーナー・まちづくりセ
ンター(橋本・城山・本庁地域・大野南を
除く)・出張所・公民館(沢井を除く)・
図書館、市立公文書館

※市ホームページにも掲載

申 2月5日(必着)までに、応募申込書を
直接か郵送、ファクス、Eメールで建築・
住まい政策課へ

給食関係会計年度任用職員の登録者

随時受け付け

①非常勤栄養士

学校給食の栄養・献立作成・物資購入・
アレルギー食材除去など

勤務 週5日程度で、午前8時30分～午後
5時のうち指定する1日5時間30分

②非常勤給食調理員

調理・配膳・調理用具の洗浄のほか、重
い容器の上げ下ろしなどの業務

勤務 週2・3日で、午前8時30分～午後5
時のうち指定する1日6時間か3時間

③非常勤給食受入作業員

搬送される給食の受け入れ、児童への受
け渡し、残飯整理など

勤務 週2・3日で、午前9時～午後5時の
うち指定する1日4時間程度

勤務場所 市立小・中・義務教育学校

報酬 日額①7,007円以上②6,390円以
上(6時間勤務)、3,195円以上(3時間
勤務)③4,260円以上

※いずれも予定額。報酬額は職歴などに
よって決定

☎①栄養士免許を持っている人②③なし

申 事前に電話連絡の上、市ホームペ
ージにある申込書を、直接、学校保健課(☎
042-769-8283)へ

※受付時に簡単な面接あり

●電話番号の記載がない記事の問い合わせは 市役所 ☎042-754-1111(代)

情報あらかると

総合学習センターのミニアートギャラリー 作品展示希望団体

絵画、書、写真、手芸など
 展示期間 6月～令和4年3月(各1週間)
 ④2月5日(1月21日を除く)までに、同センターにある申込書(市ホームページにも掲載)を、直接、生涯学習センター(☎042-756-3443)へ

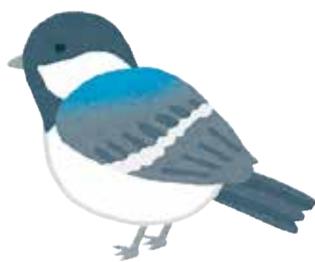
イベント

みんなで歩こう 相模原の坂道 ①9km②13km

時1月24日(日)〈小雨決行〉
 集合 午前9時30分～10時 橋本公園
 解散 ①正午②午後1時 上溝駅
 コース ①橋本公園→相模原北公園→はげ坂→姥坂→横山公園→上溝駅
 ②橋本公園→相模原北公園→はげ坂→姥坂→横山公園→上溝駅→馬坂→七曲り(西見坂)→わだ坂→上溝駅
 費500円
 ※希望者は、飲料水、雨具を持って直接集合場所へ
 問市ウォーキング協会(☎090-4134-5808)

自然観察ウォッチング 野鳥観察会

麻布大学野鳥研究部のOB・OGたちと野鳥を観察し、識別のポイントなどを学ぶ
 時2月6日(土)午前9時30分～午後0時10分
 会県立相模原公園ほか
 対市内在住か在勤・在学の人(小学生以下は保護者同伴)
 定15人(抽選)
 申1月27日(必着)までに、直接か電話、ファクス、はがき、Eメールに8面上の必要事項とEメールアドレスを書いて、相模原の環境をよくする会事務局(環境政策課内 ☎042-769-8240 〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-754-1064 ✉kankyouseisaku@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ



講演・講座

肝疾患コーディネーターセミナー

肝炎への対策や、患者に寄り添う方法を学ぶ。終了後の認定試験合格者には後日認定証を送付
 時2月6日(土)午前10時～午後1時
 会北里大学(南区北里)
 対肝炎患者とその家族、医療従事者など、予防や支援に意欲がある人
 定30人(申込順)
 申北里大学病院ホームページに掲載の申込書を、ファクスで同病院(☎042-778-8111)へ

シニアサポートスタッフ研修

介護保険制度や高齢者への対応、介護予防運動などについて
 時2月8日(月)午後1時30分～3時30分
 会緑区合同庁舎
 対介護保険サービスのうち、シニアサポート活動への従事を希望する人
 定20人(申込順)
 申1月28日までに、直接か電話、ファクスに8面上の必要事項を書いて、高齢・障害者支援課(☎042-769-9249 ☎042-769-5708)へ

NPOステップアップ講座

NPOの活動事例の紹介などを交え、組織運営について学ぶ
 時2月7日(日)午後2時～4時
 会さがみはら市民活動サポートセンター
 対「NPOはじめの一步講座」に参加したことがある人か、組織運営に興味がある人
 定10人(申込順)
 費500円(資料代)
 申2月6日までに、直接か電話、ファクス、Eメールに8面上の必要事項と団体名、ファクス番号、Eメールアドレスを書いて、同センター(☎☎042-755-5790 ✉sagami.saposen@iris.ocn.ne.jp)へ

おからケーキ作り

豆腐を作る過程でできるおからを活用してケーキをすることで、食品ロスの解消について学ぶ
 時2月7日(日)午後2時～4時
 会清新公民館
 定13人(申込順)
 費500円
 申2月1日までに、直接か電話、ファクス、Eメールに8面上の必要事項を書いて、環境情報センター(☎042-769-9248 ☎042-751-2036 ✉kankyo@eicwits.com)へ

就職氷河期世代応援プログラム

就職活動の状況や課題に合わせたコースで正社員での就職をサポートするセミナー

講座	日にち	時間
① 就活スキルに磨きをかける!! エクスプレスコース	2月3日(水)	午後6時30分～9時30分
② ビジネスの基礎を身に付ける!! スタンダードコース(全2回)	2月6日(土)・14日(日)	午後1時30分～4時30分
③ 自信を持って前進!! じっくりコース(全2回)	2月18日(水)	午後1時30分～6時
	2月24日(水)	午後1時30分～7時30分

会①ユニコムプラザさがみはら②杜のホールはしもと③サン・エールさがみはら
 共 通
 対34歳から49歳の正社員を目指す人で、市内在住か市内の企業に就職をしたい人
 定15人(申込順)
 申開催日前日までに、電話で就職氷河期世代支援事業事務局(☎03-6740-4943)へ
 ※セミナーについて詳しくは、市ホームページをご覧ください。
 ※同事務局ホームページからも申し込み可

犬のしつけ方教室(実践編)

ドッグトレーナーが直接、適切なしつけの方法などをアドバイス
 時3月6日(土)午後1時～4時(一組あたり20分程度)
 会衛生研究所の北側に隣接する建物(中央区富士見)
 対市内在住の人と市で犬の登録が済んでいて、当該年度の狂犬病予防注射と混合ワクチンを接種している犬
 ※19歳以下の飼い主は20歳以上の同伴者が必要
 定12組(抽選。1組3人まで)
 申2月15日(必着)までに、往復はがきかEメールに8面上の必要事項と、参加者全員の氏名(代表者に○)、愛犬の犬種・年齢・性別・鑑札番号、相談したい内容を書いて、生活衛生課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ✉seikatsueisei@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

オンライン 医師による「自閉症スペクトラム障害(ASD)の基礎講座」

時3月4日(木)午前10時～正午
 対市内在住で、発達障害やその疑いのある未就学児の保護者かその家族で、インターネット環境を利用できる人
 ※Zoom®ミーティングができる環境(ウェブカメラ、マイク、スピーカー等)が必要
 定30人(申込順)
 申2月12日までに、Eメールに氏名、電話番号、Eメールアドレス、子どもの年齢を書いて、陽光園(✉youkouen@city.sagamihara.kanagawa.jp ☎042-756-8410)へ

読者のひろば

催し 費用の記載がない場合は無料です。

●ADHD講座&当事者会 1月31日(日)午後1時15分～4時50分、Zoom®で開催。定員20人(申込順)。対象は18歳以上のADHDの当事者かその傾向のある人 申参加申し込みフォームから 問横倉(☎090-8506-0714)

●相模原柴胡短歌会 作品展 2月4日(木)～6日(土)午前10時～午後5時(初日は正午から、最終日は午後4時まで)、相模原市民ギャラリー 問佐藤(☎042-758-1745)

●陸上装備研究所 一般公開 オンライン開催 2月22日(月)まで(予定) 問同研究所(☎042-752-2941)

仲間 会費などは個別にお問い合わせください。

●健康詩吟 毎月第1・3火曜日午前10時、あじさい会館 問安田(☎090-1345-3234)

●健康詩吟 月3回金曜日午前10時、相模台公民館・見学可 問根本(☎046-254-4421)

応募は発行日の3週間前まで
 掲載を希望する場合は住所、氏名(ふりがな)、電話番号、掲載希望号、「読者のひろば」と書いて、原稿を郵送かファクスで広聴広報課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-753-7831)へ。市ホームページの「電子申請」からも申し込みます。
 催しは過去6カ月以内、仲間は過去1年以内に掲載された団体は応募できません。掲載は抽選(仲間は希望号と次号の2回)。掲載の場合は、発行日の10日前ごろに連絡します。不掲載の連絡、原稿の返却はしません。
 ※政治・宗教活動、営利目的のものなどは掲載できません。

広報事業の財源とするため広告を掲載しています(市が推奨するものではありません)。広告掲載の申し込みは(株)横浜メディアアド(☎045-450-1808)へ。掲載した広告のお問い合わせは各広告主へ。



相模原市よくある質問解決アプリ 「おしえて!ナナちゃん」

市の手続きやイベントなど、市によく寄せられる質問とその回答を検索できます



マイ広報さがみはら

広報紙の内容がスマホで読めます



施設の催し



はがき・ファクス・Eメール
などで申し込むとき

必要事項 ①希望する催し名 ②住所
③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 **を記入**



会場・お問い合わせは原則各施設です。休所日は各施設のホームページをご覧ください



イベントなどの開催状況は随時ご確認を
新型コロナウイルスの影響に配慮し、市が主催するイベント
や説明会など、中止や延期となる場合があります。各種イベント
などの開催状況は、市ホームページで随時お知らせしています。



イベントな
どに参加するとき
はマスクの着用を

青少年学習センター

〒252-0207 中央区矢部新町3-15 ☎042-751-0091

文化財保護ポスター展

「文化財保護」と「私のまちの文化財」をテーマに、市内の中学生が描いたポスター39点を展示

時 1月25日(月)～2月7日(日) 午前9時～午後10時

問 文化財保護課(☎042-769-8371)

オンラインSDGsシリーズ講演

「若者が創る持続可能な世界 里山、関係人口、脱・使い捨てAction」

「SDGsって何をすればいいの?」という疑問に答える、高校生や大学生向けの内容の講演会を、相模原チャンネル(YouTube®)で配信

時 1月30日(土)～2月28日(日)

講 村山史世さん(麻布大学地域環境政策研究室講師)など

対 インターネット環境を利用できる人

※申し込み不要。希望者は配信期間中に動画配信ページにアクセスしてください。



青少年学習センター
ホームページ

就活スタートアップセミナー

オンラインでの参加も可

	日にち	時間	内容
①	2月6日(土)	午後1時30分～4時30分	セミナー編 「就職活動の進め方」などの講座 講 村上晴美さん(アクシー代表取締役)
②	2月14日(日)	午前10時～午後1時	交流会編 市内の優良企業や市役所の仕事内容を 紹介。交流もできる講座 ※オンラインは視聴のみ

対 これから就職活動を予定している学生

※オンラインでの参加は、インターネットを利用できる環境(Zoom®ミーティング
ができる環境(ウェブカメラ、マイク、スピーカーなど))が必要。保護者の参加も可

定 現地各30人、オンライン各70人(申込順)

申 2月①3日②8日までに、サガツナビホームページから
申し込んでください。



サガツナビ

産業会館

〒252-0239 中央区中央3-12-1 ☎042-768-2311

パソコン無料体験

①子どもプログラミングプレ体験 ②子どもプログラミング体験 ③PC体験

コース	日にち	時間
①	1月20日(水)・21日(木)・27日(水)・28日(木)	午後4時30分～5時
②	1月20日(水)・28日(木)	午後5時30分～6時30分
	1月23日(土)・30日(土)	午前10時30分～11時30分
③	1月21日(木)・22日(金)・26日(水)・27日(木)	午前9時30分～午後4時20分

※③1回50分。1回のみ参加可

対 ①年中～小学校2年生②小学校3年生～中学生③どなたでも

定 各5人(申込順)

申 電話で同館パソコン教室(☎042-704-9888)へ

さがみはらde創業ゼミ(全5回)

起業に向けた準備とその後の事業経営を学ぶ

※オンライン開催(Zoom®ウェビナー)へ変更する場合あり

時 2月6日～3月6日の毎週土曜日 午後1時～5時30分

対 起業を目指している人

定 20人(申込順)

費 2,000円

申 1月24日までに、ファクスかEメールに10面上の必要事項、Eメールアドレス、想
定している事業内容を書いて、相模原商工会議所(☎042-753-7637

☐ keieisien@sagamihara-cci.or.jp ☎042-753-8135)へ

※市ホームページからも申し込めます。

市立博物館

〒252-0221 中央区高根3-1-15 ☎042-750-8030

オンライン ネットで楽しむ考古学講座 展示室から探る相模原市の遺跡

市立博物館の公式YouTube®チャンネル(ネットで楽しむ博物館)で動画を配信。
同館に展示されている遺跡の出土品を中心に解説

配信開始日	解説するテーマ
1月16日(土)	旧石器時代・縄文時代の出土品
2月13日(土)	古代・中世の出土品

対 インターネット環境を利用できる人

※申し込み不要。希望者は配信開始日以降に動画配信
ページにアクセスしてください。

ネットで楽しむ
博物館



4月1日
オープン

相模原スポーツ・レクリエーションパーク 人工芝グラウンド

JR横浜線
相模原駅北口

サッカー、ラグビー、少年サッカーなどに利用できる人工芝グラウンドがオープンします

施設の概要

- ロングパイル人工芝 (約1万1千㎡)
- ベンチ 60席

利用時間・料金

利用区分	利用時間	料金	
		全面	片面
①	午前8時30分～10時30分	各8,400円	各4,200円
②	午前10時30分～午後0時30分		
③	午後0時30分～2時30分		
④	午後2時30分～4時30分		
⑤	午後4時30分～6時30分		

※⑤は5月～8月のみ

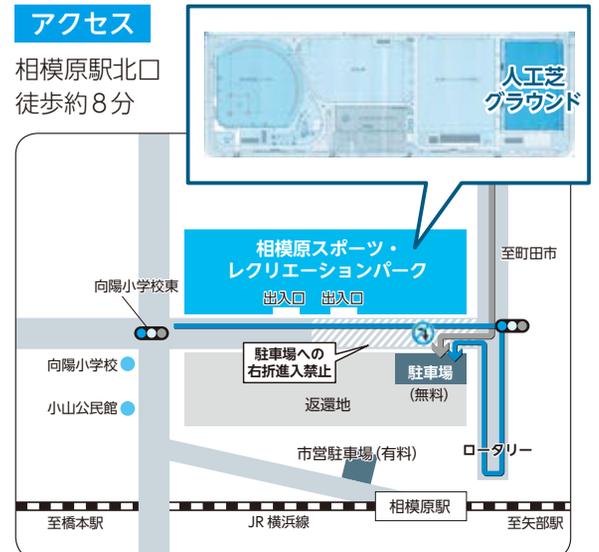
申 2月1日から、さがみはらネットワークシステム(★)で申し込んで
ください。

★登録が必要。登録・操作方法など、詳しくはお問い合わせください。

問 スポーツ課 ☎042-769-8288

アクセス

相模原駅北口
徒歩約8分



※駐車場には限りがあります。
なるべく公共交通機関でお越しください。



サン・エールさがみはら

〒252-0131 緑区西橋本5-4-20 ☎042-775-5665

前向きになれる！エンディングノートの書き方セミナー

時 2月9日(火) 午後6時30分～7時45分
 対 市内在住か在勤で、映像への映り込みを承諾できる人(学生を除く)
 定 25人(抽選)
 申 1月31日(必着)までに、はがきかファクス、Eメールに10面上の必要事項を書いて、同所(☎042-775-5515 ☐sun-yell@ajsaimetsu.or.jp)へ
 ※同所ホームページからも申し込めます。

あじさいメイツ会員
 向けの動画配信用の
 撮影あり

ソレイユさがみ

〒252-0143 緑区橋本6-2-1 ☎042-775-1775

LGBTsクローズドミーティング

「友達・人間関係」をテーマに、安心して語り合える場
 時 2月13日(土) 午後1時～3時
 対 セクシュアル・マイノリティーの人やその家族
 定 10人(申込順)
 ※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)
 申 直接か電話、ファクスに10面上の必要事項と、保育希望の有無(保育希望者は子どもの氏名・年齢)を書いて、同所(☎042-775-1776)へ

ユニコムプラザさがみはら

〒252-0303 南区相模大野3-3-2-301 ☎042-701-4370

オーサースカフェ

日にち	テーマ	内容
1月23日(土)	光の感動！キャンパスから街へ飛び出す	レーザーなどを使って「光のアート」を体験し、その先にある社会での展開例を紹介
1月30日(土)	芸術を通じた社会貢献事業について	被災地へ音楽を届けたり、遊びながら芸術を体験できるワークショップを開催したり、芸術の持つ力での社会貢献について

時 午後2時～3時
 ※希望者は直接会場へ

市民・大学交流会 クラゲを通して見た海の世界

北里大学海洋生命科学部准教授の三宅裕志さんが、5億年前から命を繋ぎ、淡水の浅瀬から海水の深海まで生息しているクラゲの生態を通じて、私たちの生活と海との関わりについて講演
 時 1月27日(水) 午後1時15分～2時45分
 定 10人(申込順)
 申 1月25日までに、直接か電話で同所へ

相模原市民ギャラリー

〒252-0231 中央区相模原1-1-3 ☎042-776-1262

アートスポット展示 心に残るあの作家シリーズ

「昭和の大衆文化をつくった画家・奥津国道 ～平凡パンチから美人画・風景画まで～」
 本市に在住し、デザイナーや画家として多岐にわたって活躍をした作家の業績を紹介
 時 2月28日(日) まで午前9時～午後5時

相模原ギオンスタジアム

〒252-0335 南区下溝4169 ☎042-777-6088

教室名	日にち	時間	対象	定員	費用
①フラワーアレンジメント～チョコとお花のアレンジ～	2月5日(金)	午前10時～11時30分	18歳以上(高校生を除く)	20人(申込順)	3,200円(材料費含む)
②人気講師が教える、親子かけっこ教室～かけっこでNo.1をとろう！～	2月7日(日)	午前9時30分～10時30分	年長～小学校4年生(保護者同伴。保護者1人につき子ども2人まで)	各25人(申込順)	各1人1,000円
		午前11時～正午			
③ランニングクリニック～腕・脚の連動と意識したいポイント～	2月14日(日)	午前10時～正午	18歳以上(高校生を除く)	20人(抽選)	1,500円
④プリザーブドフラワー～お雛様カラー・アレンジ～	2月18日(木)	午後1時～2時30分		各20人(申込順)	各2,500円(材料費含む)
	2月25日(木)				
⑤福田恭巳さん総合監修スラックライン	2月24日(水)	午後7時15分～8時45分	年長以上(小学生以下は保護者同伴)		1,000円

申 ①1月29日②⑤開催日当日④2月11日までに、直接か電話、ファクス、Eメールに10面上の必要事項、②は希望時間、④は希望日を書いて、同所(☎042-777-0161 ☐asamizo-stadium@dream.jp)へ
 ③1月25日(必着)までに、返信用はがきを持って直接か、往復はがき(1人1枚)、Eメールに10面上の必要事項を書いて、同所へ

さがみはらグリーンプール

〒252-0242 中央区横山5-11-1 ☎042-758-3151

教室名	日にち	時間	対象	定員(申込順)	費用
①苦手克服・鉄棒練習	1月27日(水)、2月10日(水)	午後4時15分～5時	年中・年長	各8人	各510円
		午後5時15分～6時15分	年長～小学生		
②幼児・小学生体育(全5回)	毎週金曜日 1月29日～2月26日	午後4時15分～5時	年中・年長	各8人	各2,550円
		午後5時30分～6時30分	年長～小学生		
		午後6時45分～7時45分	小学生		
	毎週日曜日 1月31日～2月28日	午後1時～1時45分	年中・年長		
		午後2時～3時	年長～小学生		
		午後3時15分～4時15分	小学生		
③おためしアロマテラピー	2月9日(火)	午後2時～4時	18歳以上(高校生を除く)	5人	1,530円

申 ①②開催日前日③2月7日までに、直接か電話で同プールへ

市スポーツ協会からのお知らせ

〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内 ☎042-751-5552 ☐042-751-5545

青トレコンディショニング

時 2月11日(祝) 午前10時～正午
 会 市体育館(市役所前)
 対 市内か近隣市に在住・在勤・在学の中中学生以上
 定 40人(申込順)
 費 1,000円
 申 電話で市スポーツ協会へ
 ※同協会ホームページからも申し込めます。
 ※青トレコンディショニングについて詳しくは本紙5面を参照

リズムジャンプ体験会～スポーツはリズムだ～

時 2月13日(土) 午後0時45分～2時15分
 会 市体育館(市役所前)
 対 スポーツ指導者など15歳以上
 定 30人(申込順)
 費 600円
 申 2月10日までに、電話で市スポーツ協会へ
 ※同協会ホームページからも申し込めます。

相模っ子塾 ボール運動教室～遊びみたいに楽しみながらスポーツの基礎を作ろう！～

クラス	日にち	時間	対象	定員
① 幼児	2月27日(土)	午後1時30分～2時20分	市内か近隣市に在住・在学の①年中・年長②小学校1・2年生	各20人(申込順)
② 小学生		午後2時45分～3時35分		

会 市体育館(市役所前)
 費 各800円
 申 2月25日までに、電話で市スポーツ協会へ
 ※同協会ホームページからも申し込めます。

あじさいカップテニストーナメント(高校生シングルス)

時 3月28日(日)～4月2日(金)
 会 淵野辺公園テニス場ほか
 費 1,000円
 ※申し込み方法など詳しくは、市スポーツ協会にある募集要項か、市テニス協会ホームページをご覧ください。



2021年 令和3年

広報 さがみはら

1/15

No.0127

毎月15日発行



みどり



緑区イメージキャラクター「ミウル」

区版

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/midoriku/>

区の人口・世帯

人口 169,604 人 (6減)

男 85,181人 / 女 84,423人

世帯数 74,728 世帯 (102増)

令和2年12月1日現在 ()は前月との増減
平成27年国勢調査に基づく推計人口

発行/相模原市 編集/緑区役所区政策課
〒252-5177 相模原市緑区西橋本5-3-21
緑区合同庁舎内

☎042-775-8802

釣り人集まれ



相模湖・津久井湖では四季を通じてさまざまな釣りを楽しむことができます。今の時期はワカサギ釣りが最盛期を迎えており、家族連れや多くのアングラー(釣り人)でにぎわいます。

多くのアングラーを魅了する
相模湖
相模湖は、県外からも多くの釣り人が集まる人気スポット。周辺には特色のある釣り屋が集まっています。釣り以外のレジャーも充実していて、最高の景色の中で時間を忘れてゆっくり過ごすにはぴったりです。



相模湖魚族委員会 会長 五寶清一さん

当委員会では毎年、ワカサギやヘラブナを放流していて、家族連れからアングラーまで幅広く楽しんでいただけるよう日々活動しております。手ぶらで来ても釣り具のレンタルがあります。お気軽にお越しください。

手ぶらで気軽に行ける(レンタル可)

密を避けて静かなひとときを過ごしましょう



貴重なアーバンレイク
津久井湖
実は知る人ぞ知る釣りの穴場スポット。大きく臭みのないワカサギが安定して釣れます。ぜひ、ご自身の目で確かめに津久井湖へ行ってみませんか？



津久井湖遊船協会 会長 井草武夫さん



コツをつかんでたくさん釣ろう



持って帰っておいしく食べよう



当協会では、ワカサギ釣りを皆さんに楽しんでいただけるように毎年、湧き水でふ化した稚魚(約1億匹)を放流しています。安定した釣果がありますので、ぜひ、津久井湖へお越しください。

岡緑区役所区政策課 ☎042-775-8802

11月15日号「緑区マニアックイズ!」の答え

- Q1 山③ Q2 道② Q3 食① Q4 遊③
- Q5 湯③ Q6 芸② Q7 花① Q8 水②
- Q9 歴② Q10 人③

(クイズの出題内容は、11月15日号をご覧ください)

※賞品の発送をもって当選の発表に代えさせていただきます。



岡緑区役所区政策課 ☎042-775-8802

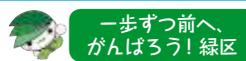
緑区合同庁舎に有料広告付きデジタルサイネージ(電光掲示板)を設置します

緑区合同庁舎2階区民課スペースと1階ロビースペースに有料広告付きデジタルサイネージを設置します。来庁者や手続きでお待ちの人へ、ニュースや天気予報、行政情報、企業広告などをお届けします。その広告料は市の貴重な財源となります。来庁するときには、ぜひご覧ください。※2月中旬に設置予定



設置イメージ

岡緑区役所区政策課 ☎042-775-8802



一歩ずつ前へ がんばろう! 緑区

緑区特設サイト HP すもうよ緑区 検索

Twitterアカウント「ミウル」 @miuru_midori

Facebookページ「ミウル」 @miuru.midori

2021年 令和3年

広報 さがみはら

1/15

No.0127

● 毎月15日発行 ●

ちゅうおう 区版

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/chuoku/>

区の人口・世帯

人口 272,697人 (73増)
男 136,850人 / 女 135,847人

世帯数 124,886世帯 (105増)

令和2年12月1日現在()は前月との増減
平成27年国勢調査に基づく推計人口発行/相模原市 編集/中央区役所区政策課
〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15
市役所本庁舎内

☎042-769-9802

青山学院大学の学生と協働作成



Aoyama Gakuin

Chuoku

25歳でひとり起業!
あき もと り な
中央区出身、秋元里奈さんにインタビュー!

PROFILE

秋元里奈(あきもと りな)

ビビッドガーデン代表取締役社長
中央区の農家に生まれる。県立相模原
高等学校を経て、慶應義塾大学卒業後、
ディー・エヌ・エーに入社。
平成28年、農業支援ベンチャー「ビ
ビッドガーデン」を創業。29年、生産
者と消費者をつなぐ直販サイト「食ベ
チョコ」システムを開始。ビビッドガーデン
ホームページは
こちらから

vivid garden

生産者の“こだわり”が
正当に評価される
世界を目指して実家が農家だったことから農業に対する
問題意識が芽生え、起業を決意してディー
・エヌ・エーを退職した秋元さん。起業当時
のお話を伺いました。起業当初、不安だったことは
ありましたか?起業してから10カ月
間は従業員がおらず、1
人きりで心が折れそう
になることはありまし
た。しかし、100%事
業に打ち込めるような
環境を作るために前職
を辞めたので、不安よりも、とにかく前に
進もうという気持ちが強かったです。農家が直送で野菜を届ける
「食ベチョコ」システムの
実現に向けて農家とどのように信頼関係を
築いてきましたか?起業当初は会社の実績も信頼もないの
で、農家に何度も足を運びました。農業を
手伝っていくうちに「あなたのやることな
ら協力する」と言ってもらえ、信頼関係を
築くことで、事業にも協力してもらえるよ
うになりました。組織をまとめるために
意識していることは何ですか?事業面では、社員全員が「生産者のこだわりが正当に
評価される世界をつくる」という目標に向かって進める
ように意識しています。組織面では、消費者や生産者だけでなく、会社に関わ
る全ての人たちが尊敬し合
える環境を作るために、私が
率先してみんなへ尊敬の気
持ちは発信しています。また
自分のメッセージが社員
に正しく伝わるように、ポ
ジティブな言葉をたくさん
使って伝えることを心掛け
ています。▲秋元さんの会社で
インタビューこれからの経営ビジョンを
教えてください!「生産者のこだわりが正当に評価される世界
をつくる」という、起業当初に掲げたビジョ
ンに変わりはありません。コロナ禍で、販売経
路を失った農家さんを救いたいという気持ちが、
より一層募りました。また、高齢の農家さん
でも、当社のシステムから出品できるような仕
組みを作らなくてはという使命感も強くあり
ます。制作の
様子は
こちらから左から青山学院大学
1年生 加藤さん
2年生 田島さん
2年生 宮田さん

編集後記

これから社会に出る人への
メッセージをお願いします!今は「個」の時代になっていると思います。
「個」の時代では将来の選択肢が多く、可能性
がすごく広がっている半
面、一人一人が頑張ること
が必要です。そのためにも、
固定観念にとらわれず視野
を広げて、自分ができるこ
とやさまざまな可能性を模
索して、未来の幅を広げて
ほしいと思います。

▲過去の市民桜まつりの様子

中央区の思い出を教えてください!

子どもの頃は家族で鹿沼公園によく行き、
ゴーカートで遊んでいました。高校時代は友
人と相模原駅ビル内のファストフード店やレ
ストランで話し込んでいた思い出もあります。
春に開催されている市民桜まつりには、学
校の友人と部活帰りに行っていました。社会
人になった今でも、母や祖母と行きます。

問中央区役所区政策課 ☎042-769-9802

中央区の
魅力満載!中央区魅力ドローン
映像公開中!Instagram「[公式]相模原市中央区」
@chuou_9Facebookページ「相模原市中央区」
@sagamihara.chuoku

2021年 令和3年

広報 さがみはら

1/15

No.0127

毎月15日発行



みなみ



区版

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/minamiku/>

区の人口・世帯

人口 280,729人 (61増)
男 139,108人/女 141,621人

世帯数 132,322世帯 (94増)

令和2年12月1日現在 ()は前月との増減
平成27年国勢調査に基づく推計人口

発行/相模原市 編集/南区役所区政策課
〒252-0377 相模原市南区相模大野5-31-1
南区合同庁舎内

☎042-749-2134



① 相模原麻溝公園

START

大野中地区優秀賞



② 木もれびの森



『憩いの一時』 村田行男さん

写真で巡ろう!

大野南地区優秀賞



③ 相模女子大学高等部
グラウンド上空

『願いの叶うダブルレインボー』 北澤博之さん



『花の谷』 境みのるさん

【講評】春の相模原麻溝公園の素晴らしいポイントを発見してくださいました。チューリップの赤と黄の色彩コントラストが強い印象で目に飛び込んできます。まるでオランダのチューリップ畑を見ているようです。前景をグッと引き付けるレンズワークにも技量を感じ、今回の大賞にふさわしい作品です。

南区誕生10周年記念

第9回

南区私のイチ押し写真

受賞作品発表!

皆さんから応募のあった区の魅力や風物詩をテーマとする作品102点の中から、南区在住の写真家・高橋ぎいちさんの審査により「イチ押し写真大賞」「各地区優秀賞」が選出されました。また、写真展来場者やInstagramによる投票で「イチ押し人気投票賞」が決定しました。あなたもお気に入りのスポットを見つけてみませんか。



東林地区優秀賞



④ 東林間の東林さくら通り

『笛吹童子』 後藤洋子さん

麻溝地区優秀賞



GOAL

⑨ 県立相模原公園

『感謝を込めて』 大原宏麗さん

イチ押し人気投票賞



⑧ 県立相模原公園

『水の城』 原田規久子さん

相武台地区優秀賞



⑥ そあら(相武台公民館)

『背比べ』 小山 仁さん

※そあら…相武台まちづくりセンター、相武台公民館などの複合施設の愛称。

相模台地区優秀賞



⑤ 相模台4丁目公園

『地元で花見』 名取 哲さん

新磯地区優秀賞



⑦ 三段の滝付近

『コロナから脱出』 坂上和正さん

審査・講評 高橋ぎいちさん (写真家)

写真には思いを伝える力があります。現在はコロナ禍、だからこそ伝えたいことがあるはず、こんな思いで審査をいたしました。作品からは、これまでも増して日常生活の中での幸せや、地域への親しみ・愛情が伝わってくるものがありました。このメッセージを一人でも多くの方が受け止め、心を元気にして、非常時を乗り越えるエネルギーにしたいものです。

※各地区優秀賞の講評やほかの応募作品については、南区ホームページをご覧ください。



「南区誕生10周年記念 第7回 南区パフォーマンスステージ web開催Ver. ～コロナに負けるな～」 動画公開中

例年、南区パフォーマンスステージでは、屋外で音楽やダンスなどのストリートパフォーマンスを実施していますが、今年はインターネット上で動画を公開しています。

今年のテーマは、「コロナ禍の影響を受けている商店や治療に取り組む人々への応援」です。22組の皆さんが制作した動画を、ぜひご覧ください!



南区役所地域振興課 ☎042-749-2135

Facebookページ「相模原市南区区民会議」
@sagamiharasi.minamiku.kuminkaigi



区民会議の活動やイベント情報などを発信中です!